

日時 6月13日(木) 18時30分～

会場 白壁ホール吉井(吉井町 1001-4)

演題 『不寛容な時代に生きる』

対象 どなたでもお気軽にご参加ください(入場無料)
無料託児をご希望の方は、開催日7日前までにお申し込みください



RKB 毎日放送 報道局 解説委員長

講師

神戸 金史 さん
か ね べ きん し

毎日新聞に入社後、東京社会部在籍中に障害児の父の立場で連載記事を掲載。RKBに転職後、新聞連載を自らテレビ番組化した『うちの子自閉症という障害を持って』を制作し、JNNネットワーク大賞を受賞。やまゆり園障害者殺傷事件が起きた直後に、父としての思いをFacebookに書いたプライベートの投稿が大きな話題を呼ぶ。やまゆり園事件の犯人との接見を重ね、ラジオドキュメンタリー『SCRATCH 差別と平成』をTBSラジオと共同制作し、各賞を受賞。著書に『障害を持つ息子へ～息子よ。そのままで、いい。～』など。

人権・同和対策室 人権・同和対策係 ☎ 75-4984

主催/うきは市、うきは市教育委員会、うきは市人権・同和教育研究協議会

人権セミナーを開催します

第一回うきは市人権セミナー

不寛容な時代に生きる

人権セミナーは、人権の問題を学習していくことは難しいことではなく、人権について考えることで、人を大切に
する「人権のまちづくり」を目指します。



若者らしく真剣に社会を見つめた
熱い思いを聞く、年に1回の機会です！
ぜひご来場ください！

第74回

「社会を明るくする運動」 うきは市 青少年弁論大会

主催/うきは市青少年育成市民会議・うきは保護区保護司会
問合せ/うきは市教育委員会 生涯学習課 社会教育係 ☎ 75-3343

日時/令和6年6月9日(日) 13時30分 開会

会場/白壁ホール(吉井町 1001-4)

1. 弁士
浮羽中学校から6名、吉井中学校から6名、浮羽究真館高校から3名の弁士が発表します。
2. テーマ
犯罪や非行のない明るい社会を築くことについて、自身の体験や日頃感じていること、考えていることを発表します。
3. アトラクション
弁論審査中に、吉井中学校・浮羽中学校吹奏楽部合同で演奏を行います。